

西嶋徹 contrabass

北田学 clarinet, bass clarinet

藤原大輔 tenor sax

※通常の半分以下、12名限定にて入場制限を行っています。
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 09月13日 (日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3700円 +2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



北田学

元々のスタートはクラシックのクラリネットの先生に手ほどきを受けるところから。中学の頃は真面目にレッスンを受けていたけれど、高校では何か違うことがしたくて、漕艇部に入るというアクロバティックな転向をした。その後、なんとか工業大学に潜り込み、ジャズ研に入り浸ってクラリネットのことは一旦忘れ、サクスを吹くようになる。6年ぐらいやって、ある時耳にしたミシェル・ポルタルのバスクラリネットに衝撃を受けて、バスクラリネットを独学ではじめた。やがて、サクスを演奏するのをやめて、クラリネットに専念する。そして、自分の好きな音楽を自分の好きな音楽家と演奏することになった。その頃にピアニストの伊藤志宏にアコーディオンを弾かせて始めた audace は今も続いている。



西嶋徹

1973年東京生まれ。5才よりヴァイオリン、高校よりエレキベースを始め、大学卒業後にコントラバスを始める。ジャズやアルゼンチンタンゴを軸に幅広い分野で活動。現在、Cuatrocientos、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月 Quinteto、吉田篤貴 EMOstrings、などのグループに参加。これまでに、葉加瀬太郎、綾戸智恵、小野リサ、小松亮太、Jazztronik、Pablo Ziegler 等多くのアーティストのコンサートやレコーディングに参加。2014年にピアニスト林正樹との2枚目となる DUO アルバム「El retratador」をリリース。



藤原大輔

1970年生まれ。1996年にパークリー音楽大学卒。ジョージ・ラッセルが提唱したジャズ理論のリディアン・クロマチック・コンセプトの教員ライセンスを取得。1997年「phat」結成。2枚のアルバムを BlueNote よりリリース。その後「quartz-head」名義でエレクトロのシーンで活躍。芳垣安洋 /drums の Orchesta Libre、市野元彦 /guitar の rabbitoo などのセッションに参加する。現在は文学作品をテーマにした自身のアコースティック・トリオ (井野信義 /bass、外山明 /drums) や、山本達久 /drums、坂口光央 /key との「禁断の翼棟」を中心に活動。